

難読文字だけじゃない 身近でも知らない漢字クイズ

日経が独自に調査し、文字通り「何でも」ランキングにします。専門家の知見やアンケートを駆使し、家電からお土産やお菓子、観光地、漫画まで身近なものごとを番付けします。

日々接している漢字の世界は広く深い。最近のニュースやよく登場する言葉に関する漢字・熟語クイズに1000人が挑戦。難易度順にランキングした。

付録①②③を追加で設問しました

1位 次のうち漢字ではないのは? 正答率14.9%

- ①卍 ②メ ③凹 ④々



10月に亡くなったアントニオ猪木さんの得意技の一つが「卍(まんじ)固め」。「卍」はもともとインドで作られた、神の胸にある渦巻き状の胸毛をかたどった記号だった。その後、菩薩(ぼさつ)の胸や手足に現れためでたい紋様と考えられるようになり、仏教が中国に浸透するにつれて漢字として使われるようになった。

「メ」は「しめ」という読み方を持つ日本で作られた漢字、いわゆる国字。「凹」はオウと読み、くぼむ、へこむ、という意味がある常用漢字。同じく常用漢字である「凸」と組み合わせ、凸凹と書いて「でこぼこ」と読むが、単独で「ぼこ」とは読まない。凹凸と並べたときは「アウトツ」と読む。

「々」は特定の文字の反復を示す記号で漢字ではない。「踊り字」「繰り返し符号」などと呼ばれており、々には同の字点(どうのじてん)という名前がついている。踊り字には他に、ひらがなを繰り返すときに使う「ゝ」やカタカナを繰り返す「ゝ」などがある。

<正解は④>

2位 本来の意味ではないのは? 正答率24.6%

- ①姑息=一時しのぎ ②潮時=手の打ちようがない引き際
③穿った見方=本質を的確に捉えた見方 ④触り=話の中心部分



潮時は本来「ちょうどいい時期」を指し、今年引退した前中日の福留孝介さんのように、スポーツ選手の引退会見で「潮時」と語るのを聞くことが多いのではないだろうか。ただ、男女の別れなどの文脈でも用いられるため、肯定的な印象が弱くなり本来の意味が伝わりにくくなった。

「姑息(こそく)」は一時の間に合わせに物事をするを指す言葉。文化庁の調査では「ひきょうなという意味」と回答した人が7割を超えた。「穿(うが)った見方」は疑って掛かるような見方、「触り」は話などの

最初の部分・表面的な部分として誤用されることが多いが、本来は選択肢にあるような意味で使われた。

<正解は②>

3位 夏以外の季節を表す二十四節気は? 正答率27.6%

- ①小満 ②芒種 ③小暑 ④穀雨

付録①

この漢字読めますか!?

瓢囊

今年は関東甲信で6月下旬に梅雨明けが宣言され、記録的な短い梅雨と報じられたが、その後、気象庁が期間を1カ月近く延ばし、今度は過去にない大幅な見直しだと話題になった。太陽の黄道上の動きを24等分して季節を表す「二十四節気」では「穀雨(こくう)」「雨水(うすい)」で雨という漢字が使われるが、いずれも春を表す言葉。

ヒント:

柑橘類の果実で果肉の粒を包んでいる房のこと

穀雨は4月20日ごろ、二十四節気だと春の最後にあたる。地上にあるたぐさんの穀物に恵みの雨がしっとりと降り注ぐ頃のこと。

他の3つは夏を表す言葉。小満(しょうまん)は草木が茂り満ち始める意味で、今の暦だと5月21日ごろ。芒種(ぼうしゅ)は稲や麦など穂が出る植物の種をまく6月6日ごろ。小暑(しょうしょ)は暑さが本格化する7月7日ごろ。

A.柑橘の果肉を包む皮「じょうのう」の漢字です。瓢の訓読みはうりわたで、果肉の中身を指す漢字です。囊の訓読みはふくろで、土囊などのように、ふくろを指す漢字です。

<正解は④>

4位 日本経済新聞の表記ルールと逆なのは？ 正答率31.2%

- ①「高嶺の花」は「高根の花」 ②「惣菜」は「総菜」
 ③「日露関係」は「日口関係」 ④「名字」は「苗字」と書く



夫婦がそれぞれの結婚前の姓も選べるようにする選択的夫婦別姓のニュースで目にする「名字」という言葉。多くのメディアや公用文で「苗字」ではなく名字が使われる。

他にも言葉によっては複数の漢字表記があるが、日経新聞など新聞各社はそれぞれが表記ルールを決めている。例えば日経新聞では読みやすさなども考慮し「高嶺の花」ではなく「高根の花」と書くことが多い。高根の根は根っこではなく、尾根の意。常用外漢字の嶺を置き換えたわけではなく、戦前から高根という言葉が使われてきたことに由来する。

日経新聞では1991年のソ連崩壊後、日露戦争など主に歴史に関する言葉を除き、ロシアの略称をカタカナの「ロ」に統一した。

<正解は④>

5位 「弱冠」は年の若さを表すが、本来は何歳のこと？ 正答率32.9%

- ①男子の数え年18歳 ②女子の数え年18歳 ③男子の数え年20歳
 ④女子の数え年20歳

付録②

なんて読む？

弱冠

民法改正により今年4月、成年年齢が20歳から18歳に変わった。よく目にする「弱冠〇歳」という言葉の「弱冠」は本来、20歳男子を指した。古代中国の周の制度で男子20歳を「弱」といい、そのときに元服して冠をかぶるところから生まれた。今では若さを強調するときに幅広く使われるが、10~20代を指すことが中心だ。

一般的には、大相撲九州場所で「弱冠20歳で新入幕」を果たした熱海富士など、20歳前後で偉業をなし遂げた人物に使われていた。

クイズでは選択肢①の男子の数え年18歳を選んだ人がもっとも多く、55.8%だった。

<正解は③>

なんて読む？正解は、「いびき」でした。

6位 北欧以外の国は？ 正答率33.9%

- ①ノルウェー ②波蘭 ③芬蘭 ④瑞典



ロシアのウクライナ侵攻で北大西洋条約機構(NATO)の出方が注目されている。NATOは7月、軍事的に中立政策を維持してきたスウェーデンとフィンランドの正式加盟を承認した。北欧の2国が加わるとロシアにとって軍事上重要なバルト海を囲む国がほぼNATO加盟国になる。選択肢①はノルウェー、②はポーランド、③はフィンランド、④はスウェーデン。

外国名を漢字表記するようになったのは江戸時代以降。元(もと)の音に近い漢字をあてた。

米国の亜米利加、亜墨利加など表記が複数ある国も。1952年の審議決定で公用文などでは外国名をカタカナ表記するようになった。

<正解は②>

正答率36.8%

7位 間違った読み方が一般化する「慣用読み」。正しい組み合わせは？

- ①早急(本来の読み) そうきゅう/(慣用読み) さっきゅう
- ②相殺 そうさつ/そうさい ③貪欲 どんよく/とんよく ④貼付 ちょうふ/てんぷ



2021年の合計特殊出生率は1.30となり、6年連続で前の年を下回った。この「出生率」は「しゅっしょうりつ」が本来の読み方だが、出生は「しゅっせい」と読む人も多いのでは。こちらは「慣用読み」といって、本来は誤った読み方だったが、辞書にも載っている。

憧憬(どうけい、本来はしょうけい)、情緒(じょうちよ、本来はじょうしよ)など他にも慣用読みがある熟語は多く、慣用読みのほうが広く使われるようになったケースもある。本来の読み方を耳にすることが減った例には消耗(しょうこう)などがある。①②③の選択肢は逆が正しい。

<正解は④>

8位 「秘書」とは本来、中国語で何を指した？ 正答率37.2%

- ①奥義を述べた秘伝書 ②すぐれた才能をもつ女性 ③宮殿に秘蔵される書
- ④良く書ける筆記用具



秘書という言葉が初めて使われたのは中国の歴史書「漢書」とされる。宮中の蔵書の意味で用いられ、秘書のみでは職種や人を表さなかった。

日本では平安時代に秘書の語が見られるが、ここでも「秘蔵の書物」など、文字通りの意味で用いられていた。職や人を表すようになったのは明治時代だ。

中国では宮中の蔵書機関を「芸閣(うんかく)」といていた。「芸」とは香りのよい草の名前で、書物を保存する所に防虫剤として置かれたこと

にちなむ。日本でも奈良時代の日本最古の図書館とされる施設を「芸亭(うんてい)」と呼んだ。京都大学名誉教授の阿辻哲次さんによると「芸」と「藝」はもともとは別の漢字だという。

<正解は③>

9位 訓読みはどれ？ 正答率39.1%

- ①夕(ゆう) ②絵(え) ③肉(にく) ④駅(えき)



基本的には音を聞いて意味が分かるものが訓読み、意味がわかりにくいものが音読みだが、選択肢のように区別しにくいものもある。

また同じ熟語でも音読み、訓読みで意味が異なるものもある。2022年は一時1ドル151円台まで円安が進んだが、ニュースにも出てくる「外国為替市場」という言葉。この「市場」は「しじょう」と音読みし、主に証券や特定の金融商品などを取引する場や経済的な機能のことを指す。一方、訓読みの「いちば」と読むときは、魚市場、青物市場など「場所」を言い表すときに使う。ただ「東京都中央卸売市場」のように「しじょう」と読む場合もある。

<正解は①>

10位 12月の異名ではないのは? 正答率41.8%

- ①令月 ②師走 ③雪月 ④臘月

付録③

これ読める?

努努

来年は早くも令和5年。「令和」という元号は、万葉集にある「初春の令月(れいげつ)にして 気淑(よ)く風和らぎ 梅は鏡前の粉を披(ひら)き 蘭は珮後(はいご)の香を薫らす」という歌が由来である。この「令月」は「とても素晴らしい月」を指すほか、「陰暦(旧暦)2月」の異名もある。師走(しわす)、雪月(ゆきづき)、臘月(ろうげつ)はいずれも12月の異名。

1月を睦月(むつき)、2月を如月(きさらぎ)、3月を弥生(やよい)などと呼ぶのは「和風月名」といい、旧暦の季節や行事に合わせたもの。現在の季節感とは1~2カ月ほどのずれがある。

<正解は①>

これ読める?【答え】「ゆめゆめ」

副詞「ゆめ」を繰り返して意味を強めた語。意味は「決して」「断じて」、「少しも」「まったく」、「つとめて」「心して」。使い方は「——忘れるな」など。

正解率が高かったベスト3

1位 球技を表す言葉ではないものは?

- ①庭球 ②排球 ③闘球 ④結球 <80.8% 正解は④>

2位 「東海道五十三次」の「次」の意味は?

- ①宿場 ②順番 ③並び ④回数 <73.1% 正解は①>

3位 「リットル」という単位を表す漢字は?

- ①打 ②米 ③立 ④吋 <70.5% 正解は③>

珍しい数え方をする物

日本語には物を数えるたくさんの言葉があり、同じ物でも複数の数え方が混在している場合もある。少し変わった数え方の漢字をイラストで紹介する。

ちょっと珍しい物の数え方

(注)物によっては他の数え方もある



たんす

棹(さお)



かに

杯(はい)



チョウ

頭(とう)



ざるそば

枚(まい)



琴

面(めん)



墓

基(き)



数珠

連(れん)



よろい

領(りょう)



宝くじ

口(くち)

社会を映し出す漢字

漢字は約3000年前の殷王朝時代、亀甲や獣骨に殷王が占いのために刻んだ甲骨文字が起源とされる。その後、殷の後期や周の時代には青銅器などに鑄込む銘文に使う「金文」が出現し、漢字に発展する。

漢字は6万あるといわれているが、日本の常用漢字表に載っているのは2136字。ただ、それ以外にも日常的に目にする漢字は多い。例えば文化庁の国語に関する世論調査では、常用外でも「絆(きずな)」は「そのまま(漢字で)使うほうがよい」という意見が90%、「叩(たた)く」は約76%だった。濡(ぬ)れる、溜(た)める、捧(ささ)げるなどもよく使われる。

もう一つ漢字で人を悩ませるのが異体字。発音と意味は同じだが形が違う漢字のことで、峰と峯、秋と穉など、固有名詞では異体字が使われることが多い。阿辻哲次さんによると通用字体と異体字の区別は、社会でどれくらい使われているかという判断に基づくことが多い。

日本漢字能力検定協会は公募により毎年12月に「今年の漢字」を決定し、京都・清水寺で発表している。2021年に1位に選ばれたのは「金」だったが、今年はどの漢字が選ばれるのだろうか。

ランキングの見方

問題文と選択肢。数字は正答率。イラストは松原三佐子。

調査の方法

今年のニュースや近年よく目にする言葉に関係する漢字・熟語クイズを編集部で20問作成。クイズの作成では京都大学名誉教授で漢学者の阿辻哲次さん、大東文化大学教授の山口謠司さん、日本漢字能力検定協会の監修・協力を得た。11月上旬、インターネット調査会社のマイボイスコム(東京・千代田)を通じて全国の20~60代の男女1000人(各世代とも男女同数)に解いてもらい、正答率を算出。難易度の高い順にランキングした。

[NIKKEIプラス1 2022年12月3日付]

(砂山絵理子)

当「サロン便り増刊号①」はいきいきサロン全会員様(※1)及び福祉委員様に戸別配布しました。
年末年始は何かとお忙しくご家族を含めて来客も多いことかと存じます。

是非皆さままで

『頭の体操コーナー』&『ぬり絵』をお楽しみ下さい。

予告

2月定例サロン(2月26日(日)開催予定)で
『手芸』『絵手紙』『写真』等々の作品展示会
及び

『ぬり絵コンテスト』(令和4年度全応募作品対象)を実施いたします。
皆さま奮ってご応募下さい。

朝日二丁目いきいきサロン会員様及びその関係者であればどなたでも参加・出品・応募できます。
(布草履・新聞紙エコバッグ・布雑巾・習字・絵画・etc...)
作品展の作品は集会所に搬入・展示可能なものであればジャンル等問いません。

※1 当年度(3月~翌年2月)のいきいきサロン・美しくしよう会・ミニサロン・絵手紙・ぬり絵応募等に参加実績のある会員様としました。
また、当該ページの複写は集会所コピー機は使用しませんでした。

お詫び;(経費削減のため)配布資料の一部を白黒コピーとしました。ぬり絵原稿は今までに応募のあつた方(16名)のみに配布しています。
ぬり絵原稿は希望者に配布しています。(ミニサロン・絵手紙・卓球しよう開催日に集会所にお越しください)